講演などの情報

企業・団体名	大英産業株式会社	
講演テーマ ・取組んでいる課題	北九州のまちづくりについて	
関連するゴール ・関係が深い順	11．住み続けられる街づくり	
講演の概要 ・取組みの必要性 ・具体的な取組内容 ・今後の課題など	当社は北九州市八幡西区下上津役に本社を置き、52年もの間、地元の皆様に支えられ事業を継続させて頂いています。事業内容は、新築マンション、新築一戸建て（建売）、中古物件の買取・再販、小家族向け新築コンパクトマンション、タウンハウスの分譲であり、経営理念を「元気な街、心豊かな暮らし」の実現を通じて、住まいを通じてそこに住まう方々の物心両面の充足に貢献したいと考えています。 北九州市は少子高齢化が進み空き家問題が叫ばれる昨今ですが、当社では、商品（物件）づくりを行う際、販売が終われば終わり、というよりは、そこに住まう方が永く満足できる家づくりを念頭に行っています。具体的には、新しく山を切り開き宅地を造成する、という手段を採らず、既存の街の中に新しい住宅を提供することで、新しい家族の流入を促進し人の循環を通して、結果として住み続けられる街づくりに寄与したい、というものです。新規で大規模な宅地造成を行った場合、上下水道や電気のインフラの引き込みに多大な費用が発生し、その費用は最終的には物件価格へ転嫁されます。それが本当にお客様のためになるのか、そういった思いの下に事業や商品づくりを行っており、ひいては街づくりに寄与するものと考えています。 今後の課題としましては、北九州市も推進しているコンパクトシティ構想とも連動し、行政サービスや生活利便施設が程よく集まり、便利さと自然が共存する北九州の強みをさらに活かせる街づくりへの具体的な貢献策を策定することと考えています。 高校等、学生さんの多くは北九州市で生まれ育った方も多くあるかと思いますが、若い世代ほど社会課題への意識は高いように考えていますので、当社の家づくりの姿勢を通して、これからの北九州を担う若者たちに共感を頂きつつ、一人ひとりがSDGsと北九州市の取り組み自体に関心を高めて頂きたいと思っています。 また、本件につきましては、当社のSDGs担当である取締役事業部長から直接お伝えさせていただきたく考えておりますので、是非ご講演の機会を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。	
講演後の質問等の受付け（可・否）	可	（可の場合はその方法） ・講演会のその場で質疑応答の時間を設ける ・上記メールアドレスにて受付、後日回答
フィールドワークの受入れ（可・否）	可	（可の場合はその内容）
要望など	常に講演の機会を求めています。	
高校等の教育機関以外の講演依頼への対応（可・否）	可	その他（　　）